

第45回 NPO法人日本脳神経血管内治療学会 東北地方会学術集会

プログラム・抄録集

会期 2022年3月27日(日)

会場 江陽グランドホテル

会長 松本 康史 (広南病院血管内脳神経外科 部長)

事務局 広南病院血管内脳神経外科
〒982-8523 宮城県仙台市太白区長町南4-20-1
TEL:022-248-2131 FAX:022-304-1641

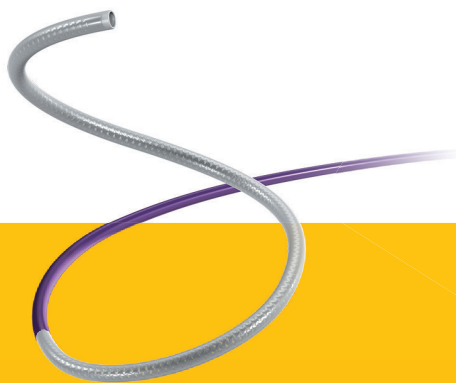
連絡事務局 株式会社コンベックス内
〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9 BPRプレイス神谷町
TEL:03-3505-1600 FAX:03-3505-3366
E-mail:jsnet45_tohoku@convex.co.jp

stryker

Trevo NXT
ProVue Retriever



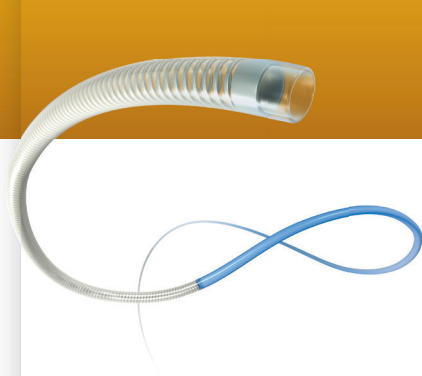
Trevo Trak 21
Microcatheter



FlowGate²
Balloon Guide Catheter



Complete Stroke Care solutions.



AXS Catalyst 6
Distal Access Catheter



AXS Catalyst 7
Distal Access Catheter



AXS Universal
Aspiration System

販売名:トレボ プロ クロットリトリーパー
医療機器承認番号:22600BZX00166000

販売名:AXS Catalystアスピレーションカテーテル
医療機器承認番号:30100BZX00018000

販売名:FlowGate2バルーン付ガイディングカテーテル
医療機器承認番号:22800BZX00357000

販売名:トレボ トラック 21 マイクロカテーテル
医療機器承認番号:30200BZX00164000

販売名:ドミナントフレックス ポンプ
医療機器承認番号:231AFBZX00033000

Stryker or its affiliated entities own, use, or have applied for the following trademarks or service marks: AXS Catalyst, AXS Universal, Complete Stroke Care, FlowGate2, Stryker, Trevo, Trevo NXT, Trevo Trak. All other trademarks are trademarks of their respective owners or holders. The absence of a product, feature, or service name, or logo from this list does not constitute a waiver of Stryker's trademark or other intellectual property rights concerning that name or logo.

Copyright © 2020 Stryker

製造販売元

日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 飯田橋ファーストタワー

tel:03-6894-0000

www.stryker.com/jp

知りたかった治療の極意を、
Webでいつでもどこでも。



脳神経外科領域で実践的なスキルと知識が身につく動画サイト

オーベン株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 1-10-4 NK ビル 5 階

<https://www.oben.jp>





CASPER™ Rx

頸動脈用ステント

塞栓物質飛散
リスク低減のための

Interwoven 構造

一般的名称：頸動脈用ステント 販売名：CASPER Rx 頸動脈用ステント 医療機器承認番号：30100BZX00251

※本製品の詳細は、添付文書をご参照ください。

4TH GENERATION

SolitaireTM X

Revascularization Device

3mm
Available

A DIFFERENCE **YOU CAN FEEL**

製造販売元: 日本メドトロニック株式会社
ニューロバスキュラー

販売名: Solitaire X 血栓回収デバイス
医療機器承認番号: 30200BZX00148000

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては
製品の電子添文をご参照ください。

© 2021 Medtronic. Medtronic、メドトロニック、Medtronicロゴマークは、
Medtronicの商標です。TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。

Medtronic

ご 挨 拶

今年も3月11日が過ぎました。東北地方ではあまりにも多くの犠牲が払われました。11年の月日が流れましたが、忘れてはならないことだと思っています。

このたび、第45回日本脳神経血管内治療学会東北地方会を開催させていただくにあたり、ご挨拶申し上げます。東北地方で脳神経血管内治療に携わる医師にとって重要な本会を主催させていただくこと、心から光栄に思っております。この場をお借りして、全ての会員の皆様に深く御礼申し上げます。

私は2017年2月に第35回日本脳神経血管内治療学会東北地方会の会長を務めさせていただいたことがあり、今回で2回目となります。2018年には第34回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会を仙台で開催させていただきました。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。その経験を活かし、COVID-19感染症が猛威を振るう状況のなかで最善の地方会をつくりあげようとプログラムを編成してまいりました。

地方会当日の午前中にはハンズオンコースと技師シンポジウムを開催させていただきます。ハンズオンコースは従来からあった初中級向けのハンズオンだけでなく、PulseRider、FRED、Pipeline、W-EB、DeFrictorなど最新デバイスのトレーニングができる上級向けのハンズオンを企画しました。講師は高名かつ実力ある先生方をお願いしております。例のないハンズオンと思われ、楽しんでいただけると期待しております。

地方会では一般演題はもちろん、特別講演・ランチョンセミナー・イブニングセミナーも充実した内容になっており、私自身も聴講を楽しみにしております。

第45回日本脳神経血管内治療学会東北地方会が会員の皆様にとって実り多き会となれば望外の喜びです。現地会場ではCOVID-19感染症に対する安全対策を行いますので、ご協力をお願い申し上げます。

春風の仙台で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

2022年3月吉日

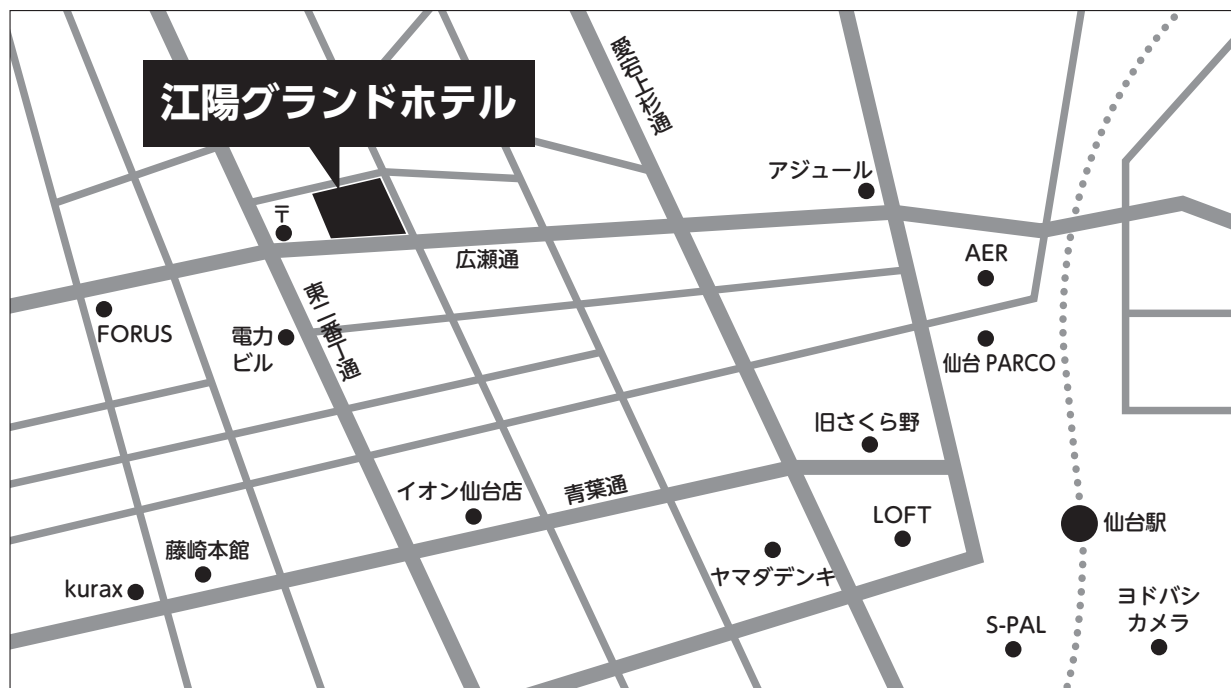
第45回日本脳神経血管内治療学会東北地方会 会長
一般財団法人広南会広南病院 血管内脳神経外科 部長
松 本 康 史

会 場 の ご 案 内

【交通案内図】

会場：江陽グランドホテル 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目3-1

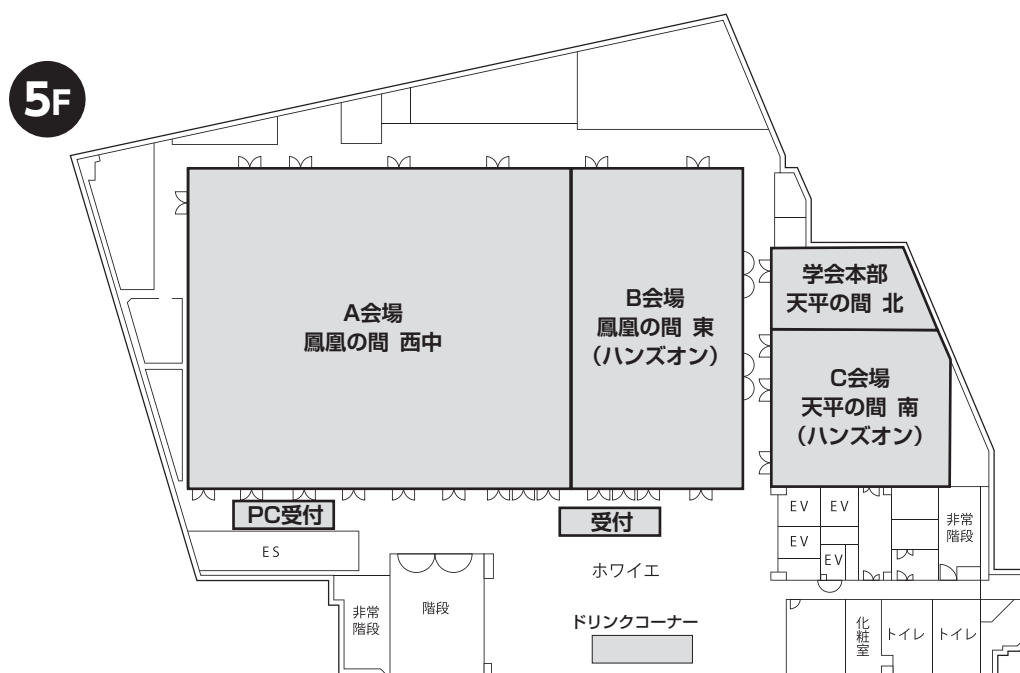
TEL：022-267-5111（代表） アクセス情報 <https://www.koyogh.jp/access/>



【アクセス方法】

- 最寄駅 JR 仙台駅から徒歩 13 分
- 地下鉄 地下鉄南北線「広瀬通駅」西1出口前
- 東北自動車道 東北自動車道「仙台宮城IC」から約 15 分
- その他 「るーぶる仙台」バス停留所、ホテル前にあり

【フロア図】



参加者へのご案内

1. 会 期 2022 年 3 月 27 日（日）

2. 会 場 江陽グランドホテル

〒 980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 2 丁目 3- 1

TEL：022-267-5111（代表）

アクセス情報 [https：//www.koyogh.jp/access/](https://www.koyogh.jp/access/)

3. 受 付

1) 参加受付 3 月 27 日（日） 7：20～16：30 江陽グランドホテル 5F ロビー

2) 参加費 地 方 会：医師・企業 3,000 円

メディカルスタッフ（技師・看護師等） 2,000 円

ハンズオン：医師 5,000 円

※参加受付後、参加章をお渡しいたしますので、氏名・所属をご記入の上、常時ご着用ください。

3) プログラム・抄録集

日本脳神経血管内治療学会ホームページ（http://jsnet.website/meeting_info.php）より、プログラムのダウンロードが可能です。

4. 座長・演者の先生方へ

【座長の先生へ】

- ・参加受付にて受付をおこなってください。
- ・ご担当セッションの開始時刻 15 分前までに会場前方の次座長席にてお待ちください。
- ・口演終了 1 分前に黄色ランプが、終了時に赤色ランプが点灯します。
- ・時間厳守での進行にご協力をお願いいたします。

【演者の先生へ】

1) PC 受付

- ・PC 受付：3 月 27 日（日） 7：20～17：00 A 会場（江陽グランドホテル 5F 鳳凰）前ロビー
- ・発表時間 30 分前までに、PC 受付にて試写を行ってください。
- ・PC 受付後、発表開始 15 分前までに次演者席にご着席ください。

2) 発表時間

My Trick Seminar：発表 15 分

セッション 1～4：発表 4 分、質疑 3 分、合計 7 分

3) 発表形式

口演は PC 発表（1 面投影、スクリーンサイズ 16：9）に限ります。

4) 発表について

- ・準備する PC は、Windows 10 Power Point 2019 をインストールしております。
- ・MacOS の Power Point で作成されたデータの場合、Macintosh 本体をお持込ください。
- ・発表データのファイル名は、「演題番号（半角）＋筆頭演者名」としてください。
- ・フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
- ・機種固有のソフトウェアやフォント等を使用の場合は演者ご自身の PC にて発表をお願いします。

- ・動画ファイルは初期状態の PC で再生できる形式で作成願います。WMV や MP4 を推奨します。
- ・発表データは USB メモリーにコピーしてお持ちください。バックアップも用意されることを推奨します。

〈PC 持参の場合〉

- ・故障・不具合時のバックアップとして必ずメディアもご持参ください。発表者ツールの使用や PC を演台へ置くことはできません。
- ・PC 受付にて、液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行います。合わせてスクリーンセーバーの設定を OFF に、省電力設定を「なし」の設定に変更いたしますので、事前にご確認ください。
- ・接続ケーブルはミニ D-sub15 ピン（VGA）もしくは HDMI です。持込みの PC によっては専用の出力アダプターが必要になりますので、必ずご持参ください。
- ・電源アダプターを必ずご持参ください。
- ・プレゼン用 PC は発表開始 15 分前までに会場内オペレーター席へ演者ご本人がお持ちください。
- ・発表者ツールの使用はご遠慮ください。発表原稿が必要な方はあらかじめプリントアウトしてお持ちください。

5. クローク

江陽グランドホテル 1F にございます。

貴重品のお預かりはできかねますので、ご了承ください。

6. 携帯電話の設定

プログラム進行中、会場内では携帯電話のマナーモード設定にご協力ください。

7. 会期中の撮影・録音について

本会では講演会場内は発表者や学会事務局の許可が無い撮影や録音行為を禁止いたします。

何卒趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

8. 呼び出し

会場内ではスクリーンを使用した呼び出しは行いません。

9. お問い合わせ先

事務局 広南病院血管内脳神経外科

〒 982-8523 宮城県仙台市太白区長町南 4-20-1

TEL : 022-248-2131 FAX : 022-304-1641

連絡事務局 株式会社コンベックス内

〒 106-0041 東京都港区麻布台 1-11- 9 BPR プレイス神谷町

TEL : 03-3505-1600 FAX : 03-3505-3366

E-mail : jsnet45_tohoku@convex.co.jp

日 程 表

	A 会場 (5 F 鳳凰の間 西中)	B 会場 (5 F 鳳凰の間 東)	C 会場 (5 F 天平の間)
7:00	7:55 開会の辞・ハンズオン解説		
8:00	8:00～9:15 My Tricks seminar 司会：佐藤健一、遠藤英徳 演者：杉生憲志、藤中俊之、佐藤徹、吉村紳一、松丸祐司 共催：日本メドトロニック株式会社、日本ストライカー株式会社、株式会社メディコスヒラタ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、テルモ株式会社		
9:00	09:15～10:15 放射線技術部門シンポジウム 座長：大村知己、高橋大樹 オブザーバー：矢澤由加子 シンポジスト：平一馬、阿部康一、竹洞潤希	9:20～9:55 Advanced コースハンズオン①	9:20～12:00
10:00	10:20～10:50 放射線技術部門ミニセミナー 座長：高橋大樹 演者：加藤守	9:55～10:30 Advanced コースハンズオン②	Novice コースハンズオン
11:00	10:55～11:45 放射線技術部門協賛セミナー 座長：千葉朋浩 演者：富士溪俊之、稲垣直之 共催：シーメンスヘルスケア株式会社 キャノンメディカルシステムズ株式会社	10:30～11:00 Advanced コースハンズオン③	
		11:00～11:30 Advanced コースハンズオン④	
		11:30～12:00 Advanced コースハンズオン⑤	
12:00	12:10～13:00 ランチョンセミナー 座長：長谷川仁 演者：松本康史、吉村紳一 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社		
13:00	13:05～13:50 セッション1 脳動脈瘤（新規デバイス）、シャント性疾患 座長：木村尚人、鈴木倫明		13:10～16:10
14:00	13:50～14:40 セッション2 脳梗塞 座長：小島隆生、赤松洋祐		Novice コースハンズオン (復習)
15:00	14:45～15:30 セッション3 脳動脈瘤 座長：佐藤健一、佐藤慎治		
16:00	15:30～16:30 セッション4 脳梗塞（血栓回収療法） 座長：熊谷孝、鈴木一郎	16:35～17:05 アフタヌーン特別講演 RESCUE-JapanLIMIT 記念講演 座長：新妻邦泰 演者：吉村紳一 共催：株式会社カネカメディックス	
17:00	17:15～18:45 イブニングセミナー テルモ創立100周年記念セミナー 「TERUMO / MicroVention の15年～これまでの足跡から未来へ～」 座長：江面正幸、松本康史 演者：松丸祐司、長谷川仁、木村尚人 共催：テルモ株式会社	17:05～17:15 定例総会	
18:00		18:45～18:50 閉会挨拶	
19:00			

プログラム

A 会場（江陽グランドホテル 5F 鳳凰の間 西中）

7:55～8:00 開会挨拶・ハンズオン解説 会長：松本 康史

8:00～9:15

My Tricks seminar

司会：佐藤 健一（東北医科薬科大学 脳神経外科）
遠藤 英徳（広南病院 脳神経外科）

MTS01 PIPELINE

岡山大学 脳神経外科 /IVR センター
○杉生 憲志

共催：日本メドトロニック株式会社

MTS02 Synchro SELECT

国立病院機構 大阪医療センター 脳神経外科
○藤中 俊之

共催：日本ストライカー株式会社

MTS03 DeFrictor

国立循環器病研究センター 脳神経外科
○佐藤 徹

共催：株式会社メディコスヒラタ

MTS04 PulseRider

兵庫医科大学 脳神経外科
○吉村 紳一

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

MTS05 W-EB

筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学講座
○松丸 祐司

共催：テルモ株式会社

9:15～10:15

放射線技術部門シンポジウム

AIS診療の暗黙知を共有せよ！「各施設のベストプラクティスを探る」

座長：大村 知己（秋田県立循環器脳脊髄センター 放射線科診療部）

高橋 大樹（国立病院機構仙台西多賀病院 放射線科）

オブザーバー：矢澤 由加子（広南病院 脳血管内科）

シンポジスト：平 一馬（岩手県立中央病院）

阿部 康一（山形市立病院済生館）

竹洞 潤希（八戸市立市民病院）

10:20～10:50

放射線技術部門ミニセミナー

座長：高橋 大樹（国立病院機構仙台西多賀病院 放射線科）

TMS-01 IVR における水晶体被ばくの現状と被ばく低減法

秋田県立循環器脳脊髄センター 放射線科診療部

○加藤 守

10:55～11:45

放射線技術部門協賛セミナー

座長：千葉 朋浩（広南病院 放射線部）

TSS-01 脳梗塞治療を支援する最新画像技術

シーメンスヘルスケア株式会社

○富士溪 俊之

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

TSS-02 CANON 社製ハイブリッド ER 装置による one stop stroke protocol を用いた AIS 診療について

済生会横浜市東部病院 放射線部

○稲垣 直之

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

12:10~13:00

ランチョンセミナー

PulseRiderの実力 – 分岐部脳動脈瘤コイル塞栓術の新しいシナリオ –

座長：長谷川 仁（新潟大学脳研究所 脳神経外科）

LS-01 分岐部脳動脈瘤に対する PulseRider – 中間成績とその Tips –

広南病院 血管内脳神経外科

○松本 康史

LS-02 PulseRider をどう活かすか？

兵庫医科大学 脳神経外科

○吉村 紳一

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

13:05~13:50

セッション1

脳動脈瘤（新規デバイス）、シャント性疾患

座長：木村 尚人（岩手県立中央病院 脳神経外科）

鈴木 倫明（新潟大学脳研究所 脳神経外科）

O1-01 Onyx 塞栓術で加療した前頭蓋底部硬膜動静脈瘻の1例

¹ 弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座

² 黒石市国民健康保険 黒石病院 脳神経外科

³ 弘前大学大学院医学研究科 脳神経血管内治療学講座

○佐々木 貴夫¹（ささき たかお），上野 浩太¹，渡邊 亮太¹，片山 耕輔²，嶋村 則人³

O1-02 特発性椎骨動静脈瘻に対して母血管閉塞術を施行した1例

福島県立医科大学 脳神経外科学講座

○黒沢 瑞穂（くろさわ みずほ），小島 隆生，菊田 春彦，齋藤 孝光，藤井 正純

O1-03 後頭動脈直接穿刺による経動脈的塞栓術で根治を得ることができた硬膜動静脈瘻の2例

¹ 山形市立病院済生館 脳卒中センター

² 山形大学医学部 脳神経外科

○下川 友佑¹（しもかわ ゆう），近藤 礼¹，田中 将大¹，中村 和貴¹，山木 哲¹，久下 淳史¹，齋藤 伸二郎¹，園田 順彦²

O1-04 Pulserider 支援下コイル塞栓術が有効であった巨大脳底動脈先端部動脈瘤の1例

¹ 仙台厚生病院

² 広南病院 血管内脳神経外科

○稲葉 祐¹（いなば たすく），藤森 健司²，面高 俊介²，松本 康史²

O1-05 PulseRider 併用コイル塞栓術後における silent MRA の有用性

新潟大学脳研究所 脳神経外科

○鈴木 倫明（すずき ともあき），長谷川 仁，塚野 淳，野澤 孝徳，渋間 啓，澁谷 航平，高橋 陽彦，藤井 幸彦

O1-06 総頸動脈直接穿刺によるフローダイバーター留置術を行った右内頸動脈瘤の1例

福島県立医科大学 脳神経外科学講座

○菊田 春彦（きくた はるひこ），小島 隆生，伊藤 裕平，佐藤 拓，藤井 正純

13:50~14:40
セッション2
脳梗塞

座長：小島 隆生（福島県立医科大学医学部 脳神経外科）
赤松 洋祐（岩手県立中部病院 脳神経外科）

O2-01 椎骨動脈血栓化動脈瘤により母血管閉塞が生じ延髄内側症候群を来したため血栓回収術とステント留置術を施行した1例

八戸赤十字病院

○吉田 浩二（よしだ こうじ），筒井 章太，村上 寿孝，三崎 俊斉，紺野 広

O2-02 脳血管造影と冠動脈造影を同時に実施した頸動脈狭窄症連続74症例78病変の検討

¹ 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター

² 弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座

○齋藤 新¹（さいとう しん），相馬 宇伸¹，山崎 堅¹，酒井 峻太郎¹，濱舘 美里¹，
山田 奈津美¹，白戸 弘志¹，目時 典文¹，萩井 譲士¹，鎌田 孝篤¹，高梨 信吾¹，
富田 泰史²

O2-03 透析用シャントが関与した脳静脈灌流障害へ血管内治療を行った一例

¹ 辰星会 枳記念病院 救急科

² 辰星会 枳記念病院 脳神経外科

○海老原 研一¹（えびはら けんいち），石川 敏仁²，遠藤 雄司²，遠藤 勝洋²，佐藤 直樹²，
太田 守²

O2-04 動脈硬化性病変による中大脳動脈急性閉塞に対して drug-eluting stent を留置した1例

¹ 星総合病院 脳神経外科

² 福島県立医科大学 脳神経外科学講座

○山ノ井 優¹（やまのい ゆう），小島 隆生²，卯月 大¹，小林 亨¹，後藤 健¹

O2-05 頭蓋内アテローム性動脈硬化症に対する急性期血行再建術の新たな治療戦略提唱

¹ 国立病院機構仙台医療センター 脳神経外科

² 東北大学大学院 神経外科学分野

○坂田 洋之¹（さかた ひろゆき），江面 正幸¹，長田 佳整¹，斉藤 敦志¹，上之原 広司¹，
富永 悌二²

O2-06 右上腕動脈経路の頸動脈ステント留置術でカテーテル誘導に難渋した一例

¹ 岩手県立中央病院 脳神経内科

² 岩手県立中央病院 脳神経外科

○園田 卓司¹（そのだ たくじ），土井尻 遼介¹，大井 清貴¹，山崎 直也¹，江頭 修平¹，
滝川 浩平¹，宮田 杏子¹，横沢 路子²，内田 浩喜²，永井 新²，菅原 孝行²，
木村 尚人²

O2-07 当院における AXS Offset の使用経験

広南病院 脳血管内科

○川端 雄一（かわばた ゆういち），八木橋 崇仁，伊賀崎 翔太，齋藤 拓也，矢澤 由加子，
松本 康史

14:45～15:30

セッション3

脳動脈瘤

座長：佐藤 健一（東北医科薬科大学 脳神経外科）

佐藤 慎治（山形大学医学部 脳神経外科）

- O3-01** 血管内治療後に再開通した破裂椎骨動脈解離性動脈瘤に対して追加塞栓を施行した一例
¹ 鶴岡市立荘内病院
² 山形大学医学部 脳神経外科
○佐野 顕史¹（さの けんし），佐藤 和彦¹，園田 順彦²
- O3-02** 後交通動脈分岐部内頸動脈瘤コイル塞栓術後、視床灰白隆起動脈領域に梗塞を生じ、一過性に意識障害と片麻痺症状を呈した症例
立川総合病院 脳神経外科
○阿部 英明（あべ ひであき），野村 俊春，阿部 博史
- O3-03** 経蝶形骨洞手術中に生じた内頸動脈仮性動脈瘤に対してステントアシストコイル塞栓術を行った1例
新潟大学脳研究所 脳神経外科
○渋谷 航平（しぶや こうへい），長谷川 仁，鈴木 倫明，岡田 正康，高橋 陽彦，渋谷 啓，齋藤 太希，瀬戸 大樹，大石 誠，藤井 幸彦
- O3-04** 治療に難渋した破裂遠位部後下小脳動脈瘤の一例
公立置賜総合病院 脳神経外科
○土谷 大輔（つちや だいすけ），渡辺 茂樹
- O3-05** 顔面神経麻痺で発症した椎骨動脈瘤に対してステント支援下コイル塞栓術を施行した一例
¹ 岩手県立中央病院 脳神経外科
² 東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野
○永井 新¹（ながい あらた），木村 尚人¹，横沢 路子¹，内田 浩喜¹，菅原 孝行¹，富永 悌二²
- O3-06** 下垂体卒中が疑われた左内頸動脈前壁瘤破裂によるくも膜下出血の一例
¹ 弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座
² 弘前大学大学院医学研究科 脳神経血管内治療学講座
○上野 浩太¹（うえの こうた），奈良岡 征都¹，野村 優¹，渡邊 亮太¹，柳谷 啓太¹，木下 翔平¹，嶋村 則人²，浅野 研一郎¹

15:30～16:30

セッション4

脳梗塞(血栓回収療法)

座長：熊谷 孝（山形県立中央病院 脳神経外科）

鈴木 一郎（八戸市立市民病院 血管内脳神経外科）

O4-01 機械的血栓回収療法術後に残存する上矢状静脈洞血栓に対して大径バルーンカテーテルと吸引カテーテル併用による血栓破碎吸引が有用であった一手術例

¹ 岩手県立中部病院 脳神経外科

² 岩手医科大学 脳神経外科

○小島 大吾¹（こじま だいご）、赤松 洋祐¹、藤本 健太郎¹、樫村 博史¹、小笠原 邦昭²

O4-02 Artery of Percheron の閉塞による症状で発症した片側後大脳動脈 P1 segment の急性期閉塞に対して血管内治療をおこなった3例

¹ 岩手県立中部病院 脳神経外科

² 岩手医科大学 脳神経外科学講座

○吉田 純¹（よしだ じゅん）、赤松 洋祐¹、及川 公樹¹、小島 大吾¹、藤本 健太郎²、三善 健矢¹、樫村 博史¹、小笠原 邦昭²

O4-03 基底核に完成した梗塞巣を有する Tandem lesion 例に対する再開通療法

福島労災病院 脳神経外科

○伊藤 裕平（いとう ゆうへい）、根本 未緒、齋藤 清

O4-04 肺葉切除後に生じた脳梗塞に対して機械的血栓回収術を施行した1例

山形県立中央病院 脳神経外科

○瀬尾 恭一（せお きょういち）、佐竹 大賢、本橋 邦夫、菅井 努、熊谷 孝

O4-05 血栓回収術を行った肺癌術後の院内発症内頸動脈塞栓症の1例

¹ 国立病院機構仙台医療センター 脳神経外科

² 国立病院機構仙台医療センター 呼吸器外科

³ 東北大学 脳神経外科

○井上 学¹（いのうえ がく）、江面 正幸¹、本多 赳善¹、永井 友仁¹、長田 佳整¹、坂田 洋之¹、齋藤 敦志¹、上之原 広司¹、羽隅 透²、富永 悌二³

O4-06 CT perfusion を用いた急性頭蓋内主幹動脈閉塞に対する再開通療法

¹ 山形市立病院済生館 脳卒中センター

² 山形大学 脳神経外科

○山本 哲¹（やまき てつ）、近藤 礼¹、田中 将大¹、中村 和貴¹、下川 友侑¹、久下 淳史¹、齋藤 伸二郎¹、園田 順彦²

O4-07 当院における Direct Transfer to Angio-Suite の施行状況について

¹ 信楽園病院 脳神経内科

² 信楽園病院 脳神経外科

○鈴木 奈穂美¹（すずき なおみ）、大原 浩司¹、北澤 圭子²、下畑 光輝¹、渡部 裕美子¹、田中 一¹、小山 京²、伊藤 靖²

O4-08 椎骨動脈分岐部を含む鎖骨下動脈急性閉塞に対し血栓回収を施行した一例

大崎市民病院 脳神経外科

○西澤 威人（にしざわ たけと）、吉田 昌弘、岩渕 直也

16:35～17:05

アフタヌーン特別講演

RESCUE-Japan LIMIT記念講演

座長：新妻 邦泰（東北大学大学院医工学研究科 神経外科先端治療開発学分野）

AS RESCUE-Japan 研究の軌跡と今後

兵庫医科大学 脳神経外科

○吉村 紳一

共催：株式会社カネカメディックス

17:05～17:15 定例総会

17:15～18:45

イブニングセミナー

テルモ創立100周年記念セミナー

「TERUMO／MicroVentionの15年～これまでの足跡から未来へ～」

座長：江面 正幸（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 脳神経外科）

松本 康史（広南病院 血管内脳神経外科）

ES-01 TERUMO/MicroVention との出会い（仮）

筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学講座

○松丸 祐司

ES-02 HydroGel Coil/LVIS との出会い（仮）

新潟大学脳研究所 脳神経外科

○長谷川 仁

ES-03 SOFIA/Tron/CASPER との出会い（仮）

岩手県立中央病院 脳神経外科

○木村 尚人

共催：テルモ株式会社

18:45～18:50 閉会挨拶 会長：松本 康史

協賛企業一覧

【共催】

株式会社カネカメディックス
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
テルモ株式会社
日本ストライカー株式会社
日本メドトロニック株式会社
株式会社メディコスヒラタ

【広告】

朝日インテックJセールス株式会社
オーベン株式会社
GEヘルスケア・ジャパン株式会社
テルモ株式会社
株式会社東海メディカルプロダクツ
日本ストライカー株式会社
ニプロ株式会社
日本メドトロニック株式会社
ミズホ株式会社
メディキット株式会社

【寄附】

富士システムズ株式会社

(2022年3月8日現在・五十音順)

メディキット血管造影キット

Axcelguide™

アクセルガイド

- ガイディングカテーテルと導入用シースを融合させたシステムです。
- ダイレクターを標準装備したダイレクトバンクチャージシステムの採用により、シースレスで直接ガイディングカテーテルを挿入して手技が行えます。
- 従来システムに比べ、内径を変えずに外径は約2Frのサイズダウンとなります。



メディキット株式会社

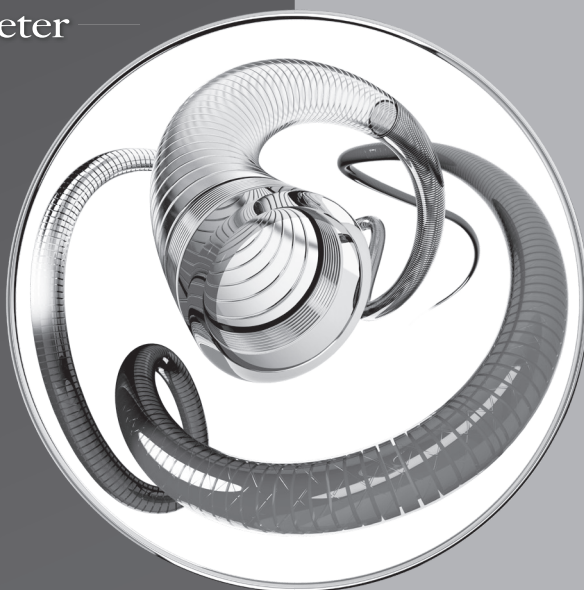
発 売 元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201
製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/>
<http://www.togomedikit.co.jp/>

医療機器承認番号：20200BZZ01460000

SALVA®

Aspiration Catheter

販 売 名：サルバ アスピレーションカテーテル
医療機器承認番号：30200BZX00362000
一 般 的 名 称：中心循環系塞栓除去用カテーテル
ク ラ ス 分 類：クラスⅣ（高度管理医療機器）
保険医療材料：血管内手術用カテーテル / 血栓除去用カテーテル
請 求 分 類：脳血栓除去用 / 直接吸引型



BLUCK®

Aspiration Pump

販 売 名：ブルック アスピレーションポンプ
医療機器承認番号：30200BZX00363000
一 般 的 名 称：電動式可機型吸引器
ク ラ ス 分 類：クラスⅡ（管理医療機器）



販売 ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号
(資料請求先)

製造販売 株式会社グッドマン
名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋ビル5階

2021年8月作成



Branchor

相反する追従性とサポート性を両立した
Balloon Guide Catheter

販売名：アサヒ テンボラリー オクリュージョンカテーテル I
医療機器承認番号：23100BZX00068000
特定保険医療材料機能区分：オクリュージョンカテーテル 特殊型

© 2019 ASAHI INTECC CO., LTD.
「Branchor」は朝日インテック株式会社の日本国及びその他の国における商標又は登録商標です。
P19126_P19127

製造販売元

ASAHI INTECC

朝日インテック株式会社

〒489-0071 愛知県瀬戸市曙町3番地100
TEL:0561-48-5551 FAX:0561-48-5552
www.asahi-intecc.co.jp

販売元

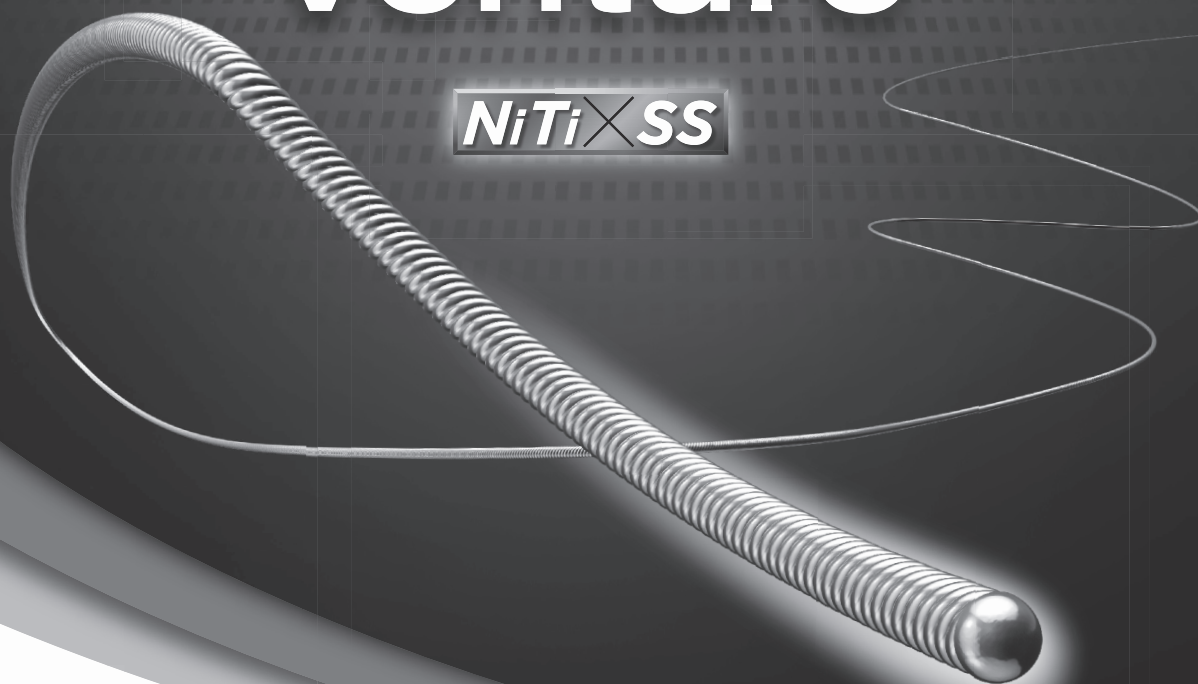
ASAHI INTECC J-sales
朝日インテックJセールズ株式会社

〒108-0075 東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル5階
TEL:03-6433-3100 FAX:03-5715-4700
注文受付FAX:0570-000-675
www.asahi-inteccj.com



Venture®

NiTi X SS



ミズホがついに血管内治療の領域へ

Venture® 誕生!

販売名: ミズホマイクロガイドワイヤー
製造販売承認番号: 30300BZX00130000

ミズホ株式会社 <https://www.mizuho.co.jp>

本社: 〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-13

お問い合わせ

特販事業部 ニューロバスキュラーグループ TEL 03-6630-9916 FAX 03-3815-4772

SAVING YOU TIME WHILE YOU SAVE LIVES.

That's Intelligently Efficient.

大切な時間、命を守るために。

GEヘルスケアでは、テクノロジーが医療従事者の皆様のより良いパートナーとして機能するよう、そのインテリジェンスに着目して開発を進めています。

GEヘルスケアの製品やデータ分析・ソフトウェアサービスを通じて、予防から診断、治療、予後の管理まで効果的にサポートし、患者さんが求める医療を提供できるよう最善を尽くします。

詳しくは、gehealthcare.co.jpをご覧ください。



新しいオプティモは今まで以上に最適な使用感を提案いたします。

Balloon Guide Catheter **OPTIMO[®]EPD**

オプティモ9Fr Flex Typeは手技時間短縮が求められる脳血栓回収療法において、アプローチが容易にできるようアクセス性能の向上を目指して設計しました。柔軟部セグメントは構成を変更し、セグメント追加による硬度急変の緩和により、トラッキング向上を図っています。内腔0.093inch、バルーン性能、シース挿入性、デフレーション性能は仕様変更はなく、既存品と同じようにご使用いただけます。

外径3.2/3.4Frの広内腔 Slender DAC

Guidepost[®]

販売名:TMPマイクロカテーテルV 承認番号:30300BZX00051000

製造販売業者



株式会社
東海メディカルプロダクツ

本社/〒486-0808 愛知県春日井市田楽町字更屋敷1485番地
TEL 0568-81-7954 FAX 0568-81-7785
URL <http://www.tokaimedpro.co.jp/>